

# 9月村議会定例会

## 決算認定など12議案を審議・可決

### 決算認定

◆平成21年度東秩父村一般会計ほか、国民健康保険、老人保健、介護保険、合併処理浄化槽設置管理事業、後期高齢者医療、簡易水道事業、村営バス事業の7つの特別会計の歳入歳出決算が認定されました。

### 補正予算

◆平成22年度一般会計および国民健康保険、介護保険の各特別会計の補正予算が可決されました。

### 条例改正

◆東秩父村ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例  
(内容) 児童扶養手当法および児童扶養手当施行令の改正により、新たに父子家庭が対象とされたことに伴い、東秩父村ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正するものです。

### 一般質問

吉田議員

**質問** 医療費等高負担について  
(内容) 村の一人当たりの医療費は、県内市町村の平均を上回り、3年連続1位です。村民への負担を軽減する方策はないものか。

①医療費等は特別会計だが、一般会計から流用できないか。

**答弁** 国民健康保険については、費用の35%が公費負担、30%が一部負担金、残りの35%が保険税として確保されるものですが、国保会計の赤字補填、保険税等

③介護、医療費の高負担を軽減するための対応、村民へのお願いについて

**答弁** 医療費の減額については、予防接種事業、健診(検診)事業、がん検診事業、健康教育事業等の各種事業を実施し、さらには年3回の国保、だより、村の広報、ジェネリック医薬品の使用促進のチラシ等により被保険者にお願ひしています。介護保険についても、特定高齢者・一般高齢者介護予防事業、包括的支援事業、任意事業等により給付費の減額に努めています。後期高齢者医療は、埼玉県広域連合で対応しています。

④合併した場合の介護保険料・国保税等の負担について

**答弁** 村の国保税の一人当たりの調定額は、秩父郡内の町と見玉郡の一部の町に次いで県内低い方から4、5番目なので、近隣の自治体と合併した場合高くなると思います。介護の基準保険料は、給付費に対応して保険者が設定するので、規模が大きくなれば低くなると思います。

後期高齢者医療の保険料は広域連合が設定しますので、合併しても同額です。

**質問** 村立学校等の耐震化について

①西小学校については、少子化

の影響で統合も視野に入れて考えなくてはならない時、耐震化を進める考えはあるか。

**答弁** 財政的な課題等、検討する。もう少しばらぐの時間をいただきたいと思います。

②耐震化を実施しない公共施設の今後の計画について

**答弁** 平成20年度に実施した耐震診断調査結果を受け、昨年度防災拠点となる役場庁舎の耐震補強工事を実施し、本年度は、災害時に村民の避難所にもなる東秩父中学校校舎および体育館の耐震補強工事を実施し過日完了しました。今後、村では平成20年3月に策定した東秩父村地域防災計画に沿って、随時財政の状況もにらみながら、被害想定を踏まえた村の地震防災対策を、引き続き進めていかなければならないと認識しています。

福島議員

**質問** 補正予算「雇用創出基金」について

①6月議会の補正予算審議で、緊急雇用創出基金補助金の説明があり、村民の失業者の救済に使われると解釈したが、どれほどの雇用創出効果があるか。

**答弁** この基金は、村内の失業者はもとより全国の失業者の雇用を拡充するもので、村内の失業者以外の求職者にも雇用の機